

GX.新エネ
再生可能エネルギー



新エネルギー立県あきたの創造

今までなかった新エネルギー産業を、この「あきた」で生み出し、あきた産業革命を創り出す。秋田県民の所得増加計画が進めば、地域にも好循環が生み出され、地域経済の活性化、それにともない

就労人口の増加

婚姻数の増加

出生数の増加

というプラスの流れが生まれる。

結果、根本的な少子化からの脱却につながっていく!!

のぞむが想う秋田のVISIONは

一步前へ進んだ「秋田」への挑戦

秋田の可能性は無限大

子どもとその未来に夢が見れるあきた

負担が大きい高校・大学までの支援の拡充と、子どもを産み育ててもキャリアを継続できる体制を強化する。

スポーツで夢に出逢えるあきた

子どもたちのスポーツ活動環境は絶対を守る。プロスポーツの更なる盛り上げで「夢を共有」できるあきたを目指す。

持続可能な街がつけれるあきた

地域の在り方、生活圏の再設計。新技術を活用した、市民の足の確保を目指す。

仕事を育み人が輝けるあきた

伸びる地元企業を生み出していくためにも、地域内での受発注数を増加させ、地域経済の活性化につなげる。

豊かな水を次世代に残せるあきた

豊かだった八郎潟を取り戻すため誰もやってこなかった一部汽水化の実現を目指す。

誰もが健康に長生きできるあきた

秋田県版社会的処方導入で病気にならない生活環境をつくる。

新たな農業の未来が創れるあきた

地場産品+加工品の生産・販売を強化し農業所得を向上させ、さらに魅力的な農業を目指す。

NOZOMUR Vol.6 まとめ版 Report

瓜生のぞむ | 県政レポート | 2023

発行/秋田県議会議員 瓜生 望



潟上市の皆さまから2年間という時間を与えていただき、県政の場で活動してきました。

この2年間の締めくくりに、これまで**何ができて何ができなかったのか**。スローガンでもある「**一步前へ**」秋田を進めることができたのかを自分なりに評価した「**のぞむの通信簿**」として、報告させていただきます。



あなたの声を聴かせてください。

事務所 Tel.018-878-5961
〒010-0201 潟上市天王字上江川47-1276
E-mail s4ign@uryu-nozomu.com

瓜生のぞむの
オフィシャルHPはこちら
<https://uryu-nozomu.com/>

瓜生のぞむ

検索



【公約】への評価

(政策分野ごとの成果)

5段階
評価

買い物難民を^{ゼロ}0にしたい

▶自動運転などの新技術の活用で、地域の足を確保する質問をしましたが、道半ば…。今、考えているものも含めて、引き続き提案していきます。

2

質問回数
4回

スポーツからあこがれと感動を

▶指導者の育成で高校スポーツの活性化や、部活を通じて生きる力の醸成、地域移項など子どもたちの環境向上を中心に質問しました。アリーナ建設に関しては、相当前進しました。

3

質問回数
8回

子どもも親も安心して生活できる街に

▶持続可能な地域を考えると、道路の安全確保、民間活力を使った保育、児童クラブの充実、不登校の子どもへの支援など幅広く取り組んできました。しかし、まだまだ…。引き続き取り組んでいきます。

2

質問回数
6回

キレイなエネルギーとくらしの共存

▶次のエネルギーとして注目されている「水素」を秋田で作るという事を何度も提案してきました。先日の一般質問で一定の方向性を示してもらいましたので実現のために動いていきます。

4

質問回数
4回

誰もが健康で長生きしたい

▶社会的処方導入や、オーラルフレイル予防の推進など具体的なカタチでの提案をしてきました。今後は地域モデルをつくり、行政にもアプローチをして、地域と協力しながら進めていきます。

3

質問回数
6回

八郎湖をキレイに

▶根本的な解決ができてこなかった水質改善を、どのように取り組んでいくのかを中心に質問しました。個人的にしじみの養殖実験をスタートさせるなどしながら、これまでから何を学び、どう取り組むのかを明確にして引き続き取り組んでいきます。

2

質問回数
5回

総合 評価

一般質問や、総括審査においてみなさんとお約束した事を中心に提案をしてきました。ですが大きく変えるまでにはなっていないのが現状です。

【活動】への評価

(政治姿勢)

5段階
評価

積極的に動き、聞き、学びましたか。

▶全てにおいて、対応しきれてはいませんが、課題があると聞けば直接足を運び現場を見て状況を聞いてきました。
▶勉強会や、視察も大小合わせて100本以上に参加し、とにかく学び、基礎づくりをしてきました。

4

積極的に提案しましたか。

▶一般質問3回 総括審査5回とほぼ全ての議会において質問に立ち、自分なりの観点で政策提案をしてきました。
青年局や有志でのチームとしても要望などを行い、具体化したものもありました。

4

仲間やパイプなどをつくれましたか。

▶政治は絶対に一人ではできません。同じ想いの仲間と共に学ぶことが成長のスピードを格段に上げることを実感しました。
自民党青年局の県議10名、地方議員30名を超えるネットワークができ、国や県、全国の政治家、また民間で活躍している方ともつながることができています。

4

秋田の未来を創れましたか。

▶新エネルギーを軸に、今後の秋田を創りたい。
様々な出会いや学びの中で、一つの解を見つけることができました。
▶しかし、この2年間でも少子化は更に進んでしまっています。
時間はかかりますが根本解決のために挑戦していきます。

3

総合 評価

何が正解かが分からない中、ある程度のベースはつくれた気がします。まだまだ未熟ではありますが、とにかくバッターボックスに立ち続ける。挑戦者であり続けたいと思っています。

みんなで考えたい、地域の未来。

NOZOMU Report
瓜生のぞむ | 県政レポート | 2022